

ドローンサミットについて

目的

ドローンの社会実装を進めるためには、持続可能な**事業形態の形成**と、**社会受容性の拡大**が必要。

現在、各自治体において、各種の実証実験が行われているが、これらにより、ドローンを活用した各種の事業形態の形成や社会受容性の拡大がなされることから、**自治体の役割は極めて重要**。

こうした**自治体の取組を全国に発信**するとともに、**自治体間の連携を強化**し、より一層**ドローンの社会実装を加速させる**ため、国と自治体で**ドローンサミットを開催**。

- 年1回、国とドローンの社会実装に取り組む自治体によるサミットを開催（全国持ち回り）
- 第1回は令和4年9月1日・2日に**兵庫県**で開催

【シンポジウム】

・基調講演

鈴木真二 東京大学特任教授
野波健蔵 千葉大学名誉教授

・自治体会議

【参加自治体】

兵庫県、神戸市、北海道、
福島県、三重県、長崎県、
山梨県小菅村、
愛知県豊川市・新城市

【展示会・商談会】

68社・団体が出展

【デモンストレーション】

フードデリバリー等の実演を実施



- 関係者間の情報共有、人的関係の構築
- 地元住民の理解向上、全国への情報発信



空撮・点検



有人地帯飛行・物流



農業 等

第1回ドローンサミットの開催概要

- 第1回ドローンサミットを令和4年9月1日・2日に兵庫県で開催。68社・団体が出展し、約13,000人来場。
- 自治体会議として兵庫県・神戸市・北海道・福島県・三重県・長崎県・山梨県小菅村・愛知県豊川市がドローン利活用の取組を発表。他、屋外プログラムとして、ドローンによるフードデリバリー等のデモンストレーションを実施。

開催日：令和4年9月1日（木）・2日（金）

開催場所：神戸国際展示場

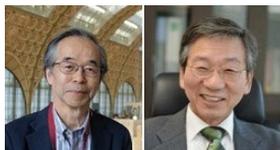
主催：内閣官房小型無人機等対策推進室・兵庫県

共催：経済産業省・国土交通省・新産業創造研究機構

後援：日本UAS産業振興協議会・日本産業用無人航空機工業会

日本ドローンコンソーシアム・日本無人機運航管理コンソーシアム

出展者数：68社・団体 来場者数：約13,000人（共催イベント含）



鈴木真二 東京大学名誉教授
野波健蔵 千葉大学名誉教授
が基調講演を実施。

自治体会議では、各自治体の取組発表後、武田圭史氏（慶応大）、中村裕子氏（東京大）も交えたパネルディスカッションを実施



各自治体の発表、パネルディスカッションは
YouTubeで動画公開

<https://youtu.be/x4uKYF95IzE>

ドローンサミット 自治体会議 検索

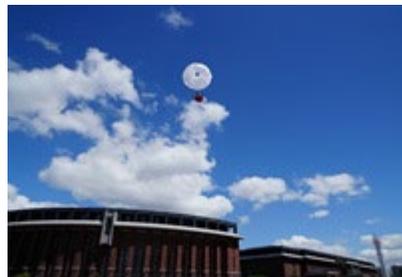


開会式には、兵庫県知事、経産省・国交省政務官、田中和徳衆院議員、鶴保庸介参院議員等が臨席



フードデリバリー/TOMPLA（株）

神戸学院大学・しおさい公園で
ドローンによるフードデリバリー等の
デモンストレーションを実施



パラシュート装置/日本化薬（株）



水上離発着ドローン/新明和工業（株）